

(様式3)

事業所名 グループホーム のぞみの家

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 3 月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	53	広い庭があるが未だに未整備状態で、運動スペースやくつろげる空間などの活用ができず、畑として家庭菜園程度の活用しかできていない。	安全で自由に歩ける運動スペースや日光浴を楽しみながらお茶を飲んで楽しめるような空間、花壇など整備された庭をつくる。	遊歩道は石等が転倒に繋がらないよう安全に歩き易く整備し、季節の草花を植え景観を整え、お天気の良い日は庭でも食事やお茶などゆっくりと楽しめるよう、テーブルや椅子なども配置する。	12ヶ月
2	49	今までコロナ禍の為、近所の散歩程度しか行えず、車での外出支援をすることや家族との外出、帰宅などが行えなかった。また、家族の方からはご利用者様の情報交換が乏しいといった声もあった。	今年に入り少しずつコロナ対応が緩和されてきているので、面会だけでなく行事計画や家族との外出支援、地域交流など外に出る機会を増やしていく。	春には市内のお花見やお祭りなどの参加、近所の園児とお楽しみ会などもっと交流を増やしたり、地区の行事にも積極的に参加できるよう取り組む。また、ご利用者様の様子を定期的に、電話や手紙などで家族に伝えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。